## Science Tokyo 大学院生による連続講演・ワークショップ

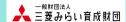


## 第1回「リベラルアーツとしての男性学」

リベラルアーツは「人を自由にする技」とされ、Science Tokyoでも広く共有されています。 本連続講演では大学院生の研究や事例を通じて、人を「どう自由にするのか」を探ります。

第1回は、ジェンダー論・男性学を専門とする小埜功貴さんによる「男性学」に関する講演です。 「非モテ」や「弱者男性論」、「生きづらさ」など男性ジェンダーにかかわる問題を扱う男性学の 観点から、抑圧や解放、自由に関する最新の議論を紹介していただきます。ぜひご参加ください!





主催:東京科学大学 リベラルアーツ研究教育院

後援:一般社団法人 三菱みらい育成財団



## 登壇者:小埜功貴 (ONO KOKI) さん

東京科学大学大学院 環境・社会理工学院 博士後期課程(D3)在籍中。専門は社会学、 ジェンダー論、男性学・男性性研究。 メンズリブ(男性解放)論をテーマに、 メンズリブ運動やポップカルチャーを愛好 する男性ファンについて研究を行っている。



本学の学士課程学生(その他大学院生、教職員、関心をお持ちの学外の方)

12/23

**17:20 ~ 19:00** 対面+オンライン (要申込み 〆切12/19)



https://forms.gle/YwiSP8R4NDvrDYTA8

## 会場

東京科学大学 大岡山キャンパス 西9号館コラボレーションルーム (東急目黒線・大井町線 大岡山駅より徒歩5分)

